



# 各会計補正予算など 16議案を可決

定

12

例

月

会

12月定例会（第8回本宮市議会定例会）は、市長から条例の制定や各会計補正予算、仮置場造成工事請負契約など16議案と報告2件が提出され、討論・採決の結果、すべての議案を原案どおり可決しました。

また、陳情1件が提出され、審議の結果、採択と決定しました。

## 仮置場設置工事に 2億9千万円

今議会に提出された平成27年度一般会計補正予算の主なものは、歳出では青田地区等に設置予定の仮置場工事請負費や、兼谷公園・明戸石公園・みずきが丘第2公園の遊具更新工事費、サンライズもとみやの照明設備改修工事に要する経費などです。

また、歳入では県の除染対策事業交付金や営農再開支援事業補助金、国の福島再生加速化交付金などが計上され、不足する財源は財政調整基金から繰り入れられています。



## 議案質疑

### 糠沢地区仮置場造成工事 請負契約の一部変更

**問** 湧水が多く地盤が軟弱であるため1億円という高額な工事費が追加されているが、このような事案は以前にも何回あった。地質調査を行い、見積もりを出していると思うが、見通しが甘いのでは。

**答** 場所により個性があり、なかなか一律にはいかない。今回のような場合には、再度地質調査を行い、さらに詳細な調査をし、無駄のない工法に努めるという考えである。

**問** 想定される問題を払拭してから工事は始まるもので、このような追加は市民理解が得られないのでは。

**答** 通常の事業であれば1年前に調査・測量を行い、それから設計期間を設けられるが、仮置場は除染の早期完了のため、まず工事に入らなければならぬ大前提があり、地質調査は主な箇所のみを行い、その結果から推計して設計している。ご理解願いたい。

# 一般会計補正予算 4億5千万円を増額

## 《一般会計補正予算の主な内訳》

### 歳出

仮置場設置工事請負費	… 2億8,690万円
都市公園遊具更新工事費	… 4,240万円
サンライズもとみや照明設備改修工事費	… 1,620万円

### 歳入

除染対策事業交付金	… 2億8,690万円
財政調整基金繰入金	… 5,660万円
福島県営農再開支援事業補助金	… 3,370万円

青田地区仮置場予定地（青田字政ヶ入地内）

# 総務文教常任委員会

一般会計補正予算(第7号)のほか議案4件、陳情1件が付託されました。主な審議内容は、次のとおりです。

## 保育所条例の一部改正

### 保育環境が狭くなるのでは

**説明** 入所定員に係る内容を削除し、保育士の配置基準と居室面積基準から算出した入所定員を保育所管理運営規則へ新たに追加し、施設を最大限利用することで、利用者のニーズに臨機応変に対応するため改正する。

**問** 面積に応じた定員設定にすることで保育環境が狭くなるのではないか。

**答** 保育所利用の需要が多く、待機児童を発生させないための最大限の対応である。面積不足は今後予定している第2、第3保育所の改築において解消していきたい。

## 一般会計補正予算

### 空き家等対策

**説明** 地方創生の交付金により空き家等の調査・管理委託料を補正する。

**問** 調査・管理委託の具体的な内容は。また、調査データの管理にはシステムを利用するのか。

## 陳情の審査結果

**答** 今回の委託は、管理に結び付けるための現地調査及びデータ構築を行うもので、管理のシステムについては調査結果を基に次年度以降検討していきたい。

陳情第4号「中央公民館にエレベーター設置を求める陳情書」は、耐震補強をしなければエレベーターの設置が困難であり、平成31年度までの学校・保育所の耐震工事

で財政的にも厳しいため、社会教育施設の耐震計画は平成32年度以降となることを鑑みながらも、利用者の利便性向上のためにエレベーター設置が必要であると全委員の意見が一致し、採択すべきと決定した。



▲白沢中学校体育館耐震補強改修工事現地調査

## 視察研修

### 研修項目

- 福岡県筑後市 「定住人口増加に向けての取り組みについて」
- 福岡県古賀市 「子どもの体力向上対策事業について」

### 期日

- 11月4日 筑後市
- 11月5日 古賀市

### 研修結果

#### 【福岡県筑後市】

筑後市では、第四次筑後市総合計画に掲げている平成28年度に人口5万人を推進すべく策定した筑後市定住促進行動計画に基づき、既存事業の拡充や新規事業の創設を行い、結婚、子育て、高齢者といった各世帯のライフステージに応じた多彩な施策を展開し定住促進に取り組んでいた。また、こうした施策と併せて、都市部よりも求めやすい土地や居住環境の良さ、交通アクセスの良さを積極的にPRすることで、都市部のベッドタウンとしての位置付けとなっており、そのためには居住環境の整備が必要であると

#### 【福岡県古賀市】

古賀市では、子どもの体力づくりを推進するため、学校教育での取り組みに加え、社会教育サイドからも体力向上に取り組みしており、スポーツ推進委員や体育協会会員の指導の下、基礎運動やスポーツ、運動あそび等を通じて体力向上を図っており、また、学校関係者が児童に参加を促すなど、社会教育の事業推進に協力していた。

スポーツ推進委員などの指導者育成や地域関係者との連携、さらには、学校教育と社会教育との連携が進んでおり、本市の今後の取り組みの参考になると感じた。



▲福岡県筑後市視察研修

# 生活福祉常任委員会

一般会計補正予算(第7号)のほか6件の議案が付託されました。主な審議内容は、次のとおりです。

## マイナンバー制度に 関する条例の一部改正

**説明** 関係省庁の省令公布に伴い、本宮市税条例、本宮市介護保険条例で規定される納税義務者等からの申告・申請、介護保険料の徴収猶予や減額申請等の手続きに際し、原則として個人番号・法人番号の記載を求めることとなるため、その利用に関して所要の改正を行う。

## 一般会計補正予算

### マイナンバー制度

**説明** マイナンバー制度施行に向け、システムの導入、維持管理等のため所要の補正を行う。

**問** マイナンバー制度は国が主導する施策であるが、国庫補助はあるか。

**答** 顔認証システムは地方交付税措置となるが、それ以外のシステム保守・運用に係る費用は市の負担となる。

## 放射性物質測定器の 修繕

**説明** 農作物等の放射性物質測定器の修繕、校正に要する経費を補正する。

**問** 農産物の放射性物質検査の検体数は減少傾向にあるが、今後も継続するのか。

**答** 季節や機器の修繕・校正の状況により検体数の変動はあるが、継続する考えである。

## 現地調査

老人憩の家、白沢老人福祉センターの現地調査を行い、施設の現状と今後の課題について説明を受けた。



▲白沢老人福祉センター現地調査

## 視察研修

### 研修項目

○愛知県東海市  
「いきいき元気推進事業について」

○三重県いなべ市  
「チャイルドサポート事業について」

### 期日

○11月4日 東海市  
○11月5日 いなべ市

### 研修結果

#### 〔愛知県東海市〕

東海市では、「いきいき元気推進事業」として、市民が主体的に行動できるよう健康行動・運動の習慣化のきっかけづくりに力を入れている。この事業では、健康診断の結果などから、市民一人ひとりにあった運動強度や食事量など具体的な健康づくりの方法を提供し、実践の場として市内各施設、市内飲食店及び医師会等と連携し、環境整備を図っている。

健康づくり事業の普及・推進において、行政が中心となり事業を進めるだけでなく、協働・連携を基盤とした市民協働の取り組みが重要であると感じた。

#### 〔三重県いなべ市〕

いなべ市では、保健・福祉・教育が連携し、出生から就労までの途切れない子育て支援「チャイルドサポート事業」を実施している。

具体的には、関係機関の連携により、子どもの支援情報と保護者との信頼関係を丁寧に取り継ぎ、行政が積極的に市民に寄り添う形で各種事業を展開し、発達障がい等の早期発見や児童虐待、母親のうつ病などの予防に努めている。

安心して子どもを育てられる本宮市実現のため、行政機関が連携し、地域の特性に合わせた独自の子育て支援事業が必要である。



▲愛知県東海市ウォーキングコース視察

# 産業建設常任委員会

一般会計補正予算(第7号)のほか3件の議案が付託されました。主な審議内容は、次のとおりです。

## 一般会計補正予算

### 堆肥助成事業

**説明** 今年度生産調整を達成した農家の戸数が確定したことに伴い交付金の補正を行う。

**問** 生産調整がなくなつた後も助成事業は継続するのか。

**答** 循環型農業や耕畜連携の推進のため制度は維持したい。どのような基準で助成を行うかは今後の課題となる。

### 道路維持補修

**説明** 道路維持補修に伴う、機械借上げ及び小規模工事、補修用資材購入のための補正を行う。

**問** 今年度中の予算不足は生じないのか。

**答** 昨年度の実績に基づいて補正予算の計上を行った。緊急性の高い修繕箇所が出てきた場合は、別途対応していきたい。

## 公共下水道事業 特別会計補正予算

### 下水道施設維持管理

**説明** 下水管のマンホール付近の道路が陥没しているため、施設維持管理のための補正を行う。

**問** 震災以降、陥没箇所の修繕の進捗状況は。

**答** 当初予算で修繕箇所数を見込み、修繕を行っているが、予想以上の修繕箇所がある。緊急性のあるものはその都度対応したい。

### 市道路線の廃止と認定

**説明** 復興公営住宅の建設に伴い、関連する市道の廃止と認定を行った。



▲新しく認定された市道兼谷平7号線

## 視察研修

### 研修項目

- 鹿兒島県南九州市  
「観光まちづくりについて」
- 鹿兒島県日置市  
「駅周辺整備(自由通路・駅舎等)について」

### 期日

- 11月9日 南九州市
- 11月10日 日置市

### 研修結果

#### 〔鹿兒島県南九州市〕

南九州市では、独自の観光ビジョン「南薩広域観光ハブネットワーク」を策定し、地域の特徴を生かした観光エリアを定め、平和、歴史、農業といったテーマを設けた観光客の誘致を行っている。

特産品であるお茶を使った農業体験や、古くから続く武家屋敷などにより観光客の誘致活動を行っているが、年々観光客数は減少しており、施設の更新やイベントを企画し、減少に歯止めをかけている。

諸課題はあるものの、本市のPRとなる観光客の増加は非常に重要な政策であると考えられるため、目玉となる観光資源の発掘が必要であると感じた。

#### 〔鹿兒島県日置市〕

日置市ではにぎわいのある快適で住みよいまちづくりを目指し、自由通路の設置及び駅周辺の整備を実施している。

駅舎はシンプルな造りとなっており、自由通路と駅機能に付随する駅務室、改札、エレベーターと必要な設備のみとなっている。

本市においても、快適性、利便性の向上を図り、活性化とにぎわいのあるまちづくり実現のために自由通路の整備が求められている。街の活性化のためにも自由通路と駅周辺整備の検討を進めなければならぬと感じた。



▲伊集院駅自由通路現地視察

# 本宮駅周辺整備検討特別委員会 本宮市街地地区(第2期)都市再生整備計画(案) について調査・検討

- 本宮市街地地区(第2期)都市再生整備計画(案)等について11月27日と12月11日の2回にわたり、市から説明を受け、計画の詳細や財政の見通しについて調査・検討を行いました。
- 市の説明では、事業の国庫補助率は約40%、起債額は約13億円とされ、償還計画は5年据え置き、20年償還で最大年額9千9百万円とする計画であるとのことでした。
- 委員会において、委員から出された意見は次のとおりです。
  - 財政健全化計画と照らし合わせながら、市の顔として、後世に残る西口整備を進めてほしい。
  - 総事業費28億円がかつても、この時代に整備しなければならぬものもあると思う。
  - 西口整備により生活圏が西側に広がる。
  - 定住促進も兼ね、これからは西側を発展させるべき。
  - 他の事業にマイナス影響が出ないように計画を進めてほしい。

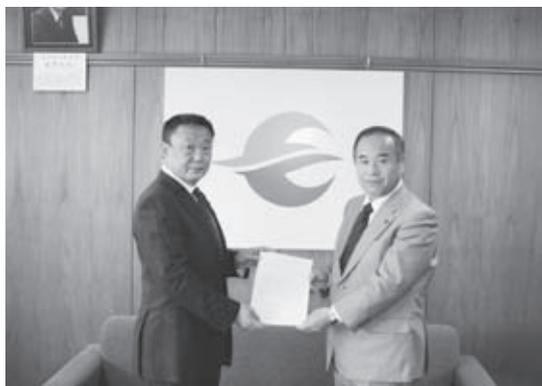


▲会議室での審査

- 全国的には、拡大から縮小へという路線に入っている。将来への負担を減らすため、中央公民館と交流センターのあり方、統合、整理、縮小などを含めて検討すべき。
- 財政の問題があり、この事業をやらないで様子を見るべき。
- 平成33年度以降の財政計画を早急に策定し、提示すべき。

本特別委員会は今後も引き続き調査・検討を行います。

## 市長へ新年度予算要望書を提出



本市では、「水と緑と心結びあう未来に輝くまちづくり」を将来像に掲げ、地域の主体性と歴史を尊重しつつ住民相互の融和に努めながら、地域の特性を活用した発展するまちづくりを進めています。

その中で、自主的財政健全化計画を遵守し、より効率的・効果的な財政運営を実行することは、市民の信頼と理解を得る上で大変重要であることから、市議会として12月1日に市長へ平成28年度予算編成に対する要望書を提出しました。

要望事項の一部をご紹介します。

### 総務文教常任委員会

- 自主的財政健全化計画は、各種計画との整合性を図りながら、着実に推進すること。
- 定住促進対策は、持続的な定住促進を図るため、効果的な施策や事業の実施に取り組むこと。
- 社会教育施設等の耐震化に向け、施設の耐震診断を計画的に進めること。

### 生活福祉常任委員会

- 国民健康保険事業は、国保財政運営の県移行に向けて、保険制度の支え手が減少する現状を考慮し、国に対して国庫負担比率の引き上げを求めること。
- 住宅除染事業は、市民が安心して暮らせる生活を取り戻すため、平成28年度完成に向け計画的に推進すること。

### 産業建設常任委員会

- TPP発効による農業者への影響が最小限となるよう、政府の動向に注視し、有効な施策を検討すること。
- 道路関係の要望箇所の実施は、重要度や危険度、交通量、地域性等を精査し、優先順位を明確にして着手し、早期整備に努めること。

## 本会議での討論

12月11日の本会議で、議案第101号、第105号、第108号の3つの議案について討論がありました。これらの議案はすべて社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）の施行に伴い、個人番号・法人番号の利用について定めるものや、個人番号カードの交付を行うための経費を計上したものです。

主な内容は次のとおりです。



マイナンバー制度では、個人情報やプライバシーの保護においてもシステム面と制度面の両方から措置が講じられ、故意にマイナンバー付きの個人情報ファイルを提供した場合には重い罰則が適用されるなど、安全・安心に対する万全の体制がとられるものと判断する。行政を効率化し、国民の利便性を高め、公平かつ公正な社会を実現する社会基盤であり、必要な制度と考える。

### 賛成討論

橋本善壽議員

マイナンバー法は大企業優遇税制と庶民増税をさらに進め、社会保障を切り捨てる制度である。一つの番号で預金通帳や健康保険証などすべての情報を集中管理することから、漏えいなどが起きた場合、被害は甚大であり、また、個人の尊重もおろそかになる。運用前から漏えいや詐欺事件なども出ており、漏えいには罰則はあるが結局市民が被害者になるだけである。本議案はマイナンバーに関する条例改正・補正予算であり、反対する。

### 反対討論

渡辺忠夫議員

## 12月定例会賛否一覧

これら以外の議案等は9ページのとおり全会一致で可決されています。

会派名	みらい創和会					新風会					共	無所属									
議員名	川名	渡辺	円谷	三瓶	渡辺	國分	川名	山本	三瓶	菅野	渡辺	齋藤	石橋	橋本	後藤	根本	伊藤	作田	国分	渡辺	
議案番号	正勝	善元	長作	幹夫	由紀雄	義之	順子	勤	裕司	健治	忠夫	雅彦	今朝夫	善壽	省一	七太	隆一	博	勝広	秀雄	
議案第101号	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第105号	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第108号	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※○は賛成 ●は反対 議長（渡辺由紀雄）は採決には加わらない

※会派名の略称は以下のとおり 共…日本共産党

# 議決結果一覧表

議案番号	議 案 名	議決結果
議案第99号	本宮市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例制定について	原案可決確定
議案第100号	本宮市一般職の任期付職員の採用等に関する条例制定について	原案可決確定
議案第101号	本宮市税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第102号	本宮市保育所条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第103号	本宮市一時保育事業に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第104号	本宮市ひとり親家庭医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第105号	本宮市介護保険条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第106号	市道路線の廃止について	原案可決確定
議案第107号	市道路線の認定について	原案可決確定
議案第108号	平成27年度本宮市一般会計補正予算（第7号）	原案可決確定
議案第109号	平成27年度本宮市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決確定
議案第110号	平成27年度本宮市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	原案可決確定
議案第111号	平成27年度本宮市介護保険特別会計補正予算（第4号）	原案可決確定
議案第112号	平成27年度本宮市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決確定
議案第113号	荒井地区仮置場造成工事請負契約について	原案可決確定
議案第114号	糠沢地区仮置場造成工事請負契約の一部を変更する契約について	原案可決確定
報告第13号	本宮市自主的財政健全化計画の平成26年度実施状況について	
報告第14号	専決処分報告について （専決第10号 和解及び損害賠償額の決定について） （専決第11号 和解及び損害賠償額の決定について） （専決第12号 和解及び損害賠償額の決定について） （専決第13号 和解及び損害賠償額の決定について） （専決第14号 和解について）	
	閉会中継続調査申出書（各常任委員会）	決 定

# 陳情一覧表

受理番号	受理年月日	付託委員会	件 名	提 出 者	審議結果
陳情第4号	平成27年11月18日	総務文教	中央公民館にエレベーター設置を求める陳情書	本宮市年金者組合 代表 石井 ミキ	採 択

# 一般質問

# 市政を問う

12月定例会の一般質問は、14名の議員が登壇し、3日間にわたって行われました。

1 議員2題、内容を要約してお伝えします。

## 11ページ：

### ■橋本善壽 議員

- ・ 農業振興へ縛りのない補助を
  - ・ 農業用排水路の除染に変更すべき
- ### ■齋藤雅彦 議員
- ・ 高齢者の社会参加への考えは
  - ・ ふれあい橋付近の地盤沈下改修は

## 12ページ：

### ■国分勝広 議員

- ・ 安達太良川の河床整備をすべき
  - ・ 市民の本宮駅周辺整備への納得を
- ### ■石橋今朝夫 議員
- ・ 岳山ふれあいの森実習館の充実は
  - ・ 商店街等狭い場所の除雪対策は

## 13ページ：

### ■渡辺秀雄 議員

- ・ 県道本宮・熱海線の交差点改良は
  - ・ 長期的な財政健全化計画の策定を
- ### ■根本七太 議員
- ・ 地方創生への取り組みの課題は
  - ・ 未収金問題への行政指導は

## 14ページ：

### ■川名順子 議員

- ・ コンビニにAEDを設置しては
  - ・ すべての学区に図書館司書配置を
- ### ■四谷長作 議員
- ・ 本年の総合防災訓練の総括は
  - ・ 本宮地区の除染の進捗状況は

## 15ページ：

### ■後藤省一 議員

- ・ 本市の人口減少による影響は
  - ・ スポーツ団体へさらなる支援を
- ### ■山本 勤 議員
- ・ 希望があればごみの戸別収集を
  - ・ 行政支援により移住受け入れを

## 16ページ：

### ■作田 博 議員

- ・ 特別職の退職金制度を廃止すべき
  - ・ 五百川駅近郊に道の駅設置を
- ### ■渡辺忠夫 議員
- ・ TPP合意による本市への影響は
  - ・ 学校給食費無料化に取り組むべき

## 17ページ：

### ■三瓶幹夫 議員

- ・ 県道本宮・三春線整備計画は
  - ・ 屋外拡声子局の見直しは
- ### ■菅野健治 議員
- ・ もとみやロードレースの予定は
  - ・ 男女兼用トイレの解消は



トラクター購入にも補助を



## 問 農業振興へ縛りのない補助を

答 慎重な対応が必要である

橋本善壽  
議員

**問** 農業用機械の購入に当たり、本市の補助はトラクターを除く農機具に対して2割となっている。隣村ではトラクターを含め3分の1の補助であり、農業振興のためにも縛りのない大きな補助を平成28年度予算に組み込むべきでは。

**答** 今年度から実施した事業であり、来年は今年以上の申請が予想される。補助率引き上げや購入機械の拡充は、大きな財政負担となることが予想され、慎重な対応が必要である。成果を検証し、どのような取り組みが必要か考えていく。

**問** 農業用排水路の除染に変更すべき  
**答** 国や県に要望として伝えたい

**問** 現在の圃場は、整備後かなりの年数が経過し、土砂で排水路がだいぶ埋まっている。加えて耕作者の高齢化や耕作者不足により整備にも手が回らない。米の放射能全量全袋検査で問題が出ていない現在、除染は排水路に変更すべきでは。

**答** 環境省では除染対象となる水路について3つの条件を定めており、排水路ができないということではない。排水路に変更すべきという提案は、今後担当者会議など、国・県の職員と会う機会等を捉えて要望として伝えたい。

今年度から実施した事業であり、来年は今年以上の申請が予想される。補助率引き上げや購入機械の拡充は、大きな財政負担となることが予想され、慎重な対応が必要である。成果を検証し、どのような取り組みが必要か考えていく。

今年度から実施した事業であり、来年は今年以上の申請が予想される。補助率引き上げや購入機械の拡充は、大きな財政負担となることが予想され、慎重な対応が必要である。成果を検証し、どのような取り組みが必要か考えていく。

現在の圃場は、整備後かなりの年数が経過し、土砂で排水路がだいぶ埋まっている。加えて耕作者の高齢化や耕作者不足により整備にも手が回らない。米の放射能全量全袋検査で問題が出ていない現在、除染は排水路に変更すべきでは。

環境省では除染対象となる水路について3つの条件を定めており、排水路ができないということではない。排水路に変更すべきという提案は、今後担当者会議など、国・県の職員と会う機会等を捉えて要望として伝えたい。



## 問 高齢者の社会参加への考えは

答 新たな取り組みも検討したい

齋藤雅彦  
議員

**問** 団塊の世代が75歳に到達する平成37年、高齢者急増に伴う諸問題（2025年問題）の発生が懸念される。元氣な高齢者が介護や生活支援の担い手として活躍することで、自身の介護予防にもつながる高齢者の社会参加への市の考えは。

**答** 市では老人クラブ活動、生涯学習、就業支援、いきいき交流事業、ふれあいサロンなど高齢者のニーズにあった過ごし方、居場所づくりを行っている。今後、状況を見ながら高齢者が支援の担い手として活躍する取り組みも検討したい。

**問** ふれあい橋付近の地盤沈下改修は  
**答** 県で来年度予定している

**問** ①平成26年に県が実施した安達太良川左岸堤防（本宮橋から安達太良橋間）のボーリング調査の結果は。

**答** ①堤防の土砂に透水性のある土砂があったため、本年度、箇所を増やし再調査の上、漏水対策の設計をし、来年度工事を行う予定である。

団塊の世代が75歳に到達する平成37年、高齢者急増に伴う諸問題（2025年問題）の発生が懸念される。元氣な高齢者が介護や生活支援の担い手として活躍することで、自身の介護予防にもつながる高齢者の社会参加への市の考えは。

市では老人クラブ活動、生涯学習、就業支援、いきいき交流事業、ふれあいサロンなど高齢者のニーズにあった過ごし方、居場所づくりを行っている。今後、状況を見ながら高齢者が支援の担い手として活躍する取り組みも検討したい。

②住民から要望のあったふれあい橋の橋げた付近の右岸及び左岸の地盤沈下の調査や改修は。

②県で一部試験調査をしており、来年度、右岸側78m、左岸側150mの工事を予定している。

### その他の質問

- ・本宮小学校前の通学路の拡張工事の計画は
- ・老朽化した避難場所案内看板の更新をしては



高齢者いきいき交流事業の様子

### その他の質問

- ・市内の小・中学校でのいじめ問題について
- ・五百川駅前開発の現在の状況と今後について



**問** 安達太良川の河床整備をすべき  
**答** 県に適正な管理を要望したい

国分勝広  
議員

**問** 県道須賀川・二本松線に架かる五百川橋の架け替えの問題はその後どうなっているのか。また、安達太良川の水害防止策として鉄道鉄橋上流部の川の中の立木の除去と河床整備をすべきでは。

**答** 五百川は県の管理であり、架け替えは予備設計、測量設計が予算化され、計画的に進められている。安達太良川は、鉄橋から下流の太い木の伐採は行われ、上流もJR等と協議し実施されるので、さらに適正な管理を要望したい。

**問** 市民の本宮駅周辺整備への納得を  
**答** アンケートでの要望は多かった

**問** 本宮駅東西自由通路と駅舎改築西口広場造成の費用は約2億8千万円であり、市の負担は約16億6千万円である。このことをまず今後借金を返済していく市民に説明をし、理解と納得、そして選択をさせる方法を取るべきでは。

**答** 多くの方々の合意を得て進めていくことが大切であり、アンケートをとった中で駅舎の要望が多く、また、これを早く進めてほしいという要望も多かった。今後とも市民の方の意見や議会からの指導もいたただきたいと考えている。

**その他の質問**

・荒井地区の市道を拡幅改良し、住宅地の整備を図り、定住人口の社会増を考えるべき



安達太良川の河床に生えた立木



十分な維持管理で震災前のにぎわいを  
(岳山ふれあいの森実習館)



**問** 岳山ふれあいの森実習館の充実は  
**答** まずは現在の施設を維持したい

石橋今朝夫  
議員

**問** 岳山ふれあいの森実習館の利用者数と除染の実施状況は。また、管理が不十分であるが、誰が行っているのか。農村地域憩いの場としての機能充実への対応は。

**答** 本年度の利用者数は現時点で560名である。除染は、山林は実施せず平場のみ行った。全体的な管理は白沢総合支所で行い、草刈りや実習館の管理はシルパー人材センターに委託している。まずは現在の施設の維持を図りたい。

**問** 商店街等狭い場所の除雪対策は  
**答** 排雪を行っている

**問** 過去の大雪への対応から、商店街・住宅地など袋小路の箇所等の除雪対策は。また、市では積雪・凍結時に危険と思われる場所をどのように把握し、注意を促しているのか。

**答** 商店街等で通行や車道・通学路の確保が困難な場所は、排雪を実施している。危険箇所は把握しながら台帳に記載している。注意喚起の看板は一部設置している箇所もあるが、今後、交通安全協会等と協議し設置箇所等を検討したい。

**その他の質問**

・生活道路除雪の有償ボランティア導入は  
・市道大山・松沢線（ドリームライン）について



交差点改良で渋滞解消を（県道本宮・熱海線）



**問** 県道本宮・熱海線の  
**答** 今後県で詳細設計等に入る予定

渡辺秀雄  
議員

**問** 長期的な財政健全化計画の策定を  
**答** 今後議論を重ねていきたい

**問** 県道本宮・熱海線の第二中学校及び家畜市場人口交差点の渋滞がひどく、通学路である集落内の交通量が増え危険であり、地区から改善要望が出されて久しい。地域では二中グラウンド拡張に伴う市道改良より優先課題であるが現状は。

**答** どちらも変則交差点であり、右折レーンを含めた十字路交差点に改良するよう県に要望している。県では、詳細設計、地区説明会等を実施した後、ルート等についても協議しながら進めていく予定である。

**問** 現計画は平成32年度までのものである。人口減少や高齢化など従来の借入金の償還に  
**答** 加え、本宮駅東西自由通路等整備などで多額の財源が必要となる。市民理解を得るため、二次版として新たに長期計画を策定すべきでは。

**問** 直近の決算や予算事業の状況等を踏まえ将来的に大きな乖離がないよう、来年度は平成32年度までの計画作成を予定しており、平成33年度以降の計画は検討が必要と考えている。長期的な計画については今後議論を重ねていきたい。

**その他の質問**

- ・スクールバス運行の検討経緯は
- ・防犯灯設置を計画的に行うべきでは



**問** 地方創生への取り組みの課題は  
**答** 国の方針に沿えるかが課題

根本七太  
議員

**問** 平成32年以降の財政運営に厳しさを感ずる。国が最重要課題とする地方創生を本市でも積極的に取り組み、安全で安心な住みよい生活基盤をつくらなければならぬ。地方創生への取り組みの現状と課題は。

**答** 取り組みとしてまず、は地方版総合戦略を策定した。その交付金を財源とした定住促進のための空き家対策や、来年度の事業実施に向けて新たに婚活関係の事業等も考えている。財源を有効に得ながら国の方針に沿えるかが課題である。

**問** 未収金問題への行政指導は  
**答** 市が介入する余地はないと考える

**問** 安達疏水土地改良区  
**答** の抱える問題について

**問** 土地改良区の抱えて  
**答** いる未収金問題は内

いては再三取り上げてきた。特に白沢の農業は水利なくして成り立たず、重大な危機に直面している。その問題の現状認識と土地改良区健全運営に向けての指導等の考えは。

部の問題であり、自身で解決してもらおうしかない。白沢地区の農業を守るという意味で市として補助を出している限りは、安達疏水を将来にわたり運営できるよう話し合いを進めていきたい。

**その他の質問**

- ・ふるさと納税について
- ・住宅団地造成について



企業誘致と雇用創出で地方創生を一段と加速せよ



総合防災訓練中の応急救護訓練の様子

**問** 本年9月、3回目となる総合防災訓練を行ったが、その総括と安達太良山の噴火を想定したハザードマップや来年以降の計画は。また、町内会や自主防災組織、企業等による火災や水害等の訓練の啓蒙や指導はどのようにしているのか。



**問 本年の総合防災訓練の総括は**

**答 防災意識の向上につながった**

円谷長作  
議員

**答** 各行政区や防災機関等約800人が参加し、防災意識の向上につながった。ハザードマップは国・県・関係市町村と協議中で、今後の計画は詳細未定である。地域に密着した災害対応ができるよう自主防災組織の設立育成を図りたい。

**問 本宮地区の除染の進捗状況は**

**答 約半数が来年度に繰り越し**

円谷長作  
議員

**答** 本宮地区の進捗率は本年度末で45〜50%であり、約半数が繰り越し予定。除染を待っている方には今後も広報号外版等で進捗状況をお知らせしたい。賠償請求は、県がトップに組織する原子力災害対策協議会や市長会と連携し行いたい。

**その他の質問**

- ・定住促進に向けた環境整備について
- ・平成28年度以降の財政について



**問 コンビニにAEDを設置しては**

**答 今すぐ取り組むのは難しい**

川名順子  
議員

**問** 公共施設は夜間や休日には施設され入れない。救命救急に役立つAEDを24時間営業のコンビニや、公共施設の屋外に設置する考えは。AEDは迷わず使う勇気が必要であり、操作できる市民を増やすための救命講習会の開催状況は。

**答** コンビニへの設置は市の人口や地域形態、店舗数、AEDの操作や管理等を勘案すると今すぐは難しい。屋外への設置は、適正な保管や盗難防止策等を要するので今後調査したい。講習会は区長会や総合防災訓練で行っている。

**問** 読書はすべての教科の基礎であり、読書する子どもは学力が高いという結果も出ている。二中学区に司書を配置した結果、読書量が増え読書感想文でも上位入選を果たしている。一中と白沢中学区にも図書館司書を配置すべきでは。

**答** 図書館司書は子どもの読書への関心が高まるなど大きな役割を果たしており、第一中学校及び白沢中学校区への配置は教育振興基本計画により平成30年度までの間で検討したい。現在は夢図書館や中央公民館の司書が対応している。

**問** すべての学区に図書館司書配置を

**答** 平成30年度までの間で検討したい

**その他の質問**

- ・取得率の低い男性の育休を促し少子化対策を
- ・ウィリアム王子記念植樹一周年事業は



コンビニや屋外への設置で救命率向上を



各スポーツ団体へさらなる支援を



## 問 本市の人口減少による影響は

### 答 「コミュニティ機能の低下など

後藤省一  
議員

**問** 人口減少によるさまざまな影響が予想されている。本市ではどのように捉えているか。国でも人口減少に警鐘を鳴らし各施策等を進めているようだが、本市でも人口減少は深刻な懸案事項であり、市としての中長期的な対策の方向性は。

**答** 本市でも商工業、農業の縮小や税収減、世帯が減少することによるコミュニティ機能の低下などが予想される。中長期的には、全市民が危機意識を共有し、地域全体で問題に取り組み、総合戦略を推進していくことが重要と考えている。

**問** スポーツ団体に対する支援は体育協会が中心となり実施しているが、町内会等から市を代表して安達地区や県北大会に出場するチームに、市全体でさらなる支援や応援体制を整えていくべきと考えるが。

**答** 安達地区大会やそれ以上の大会に出場する団体に対しては、市の体育協会で補助を行っており、市としてはこれまでどおり体育協会に補助金を交付することで間接的に支援をしていきたい。

**問** スポーツ団体へさらなる支援を  
**答** 今後も体育協会を通じ支援したい

## その他の質問

・「住んでみたい市もとみや」をアピールしてさらに定住対策・人口増対策を図る考えは



## 問 希望があればごみの戸別収集を

### 答 現行の事業をご利用いただきたい

山本 勤  
議員

**問** 神奈川県葉山町では家庭系ごみの戸別収集を開始した。本市でも高齢化が進み、ごみ集積所まで重い袋を持つての歩行は困難であり、これは障がい者世帯でも同様である。アンケートを実施し希望者にはごみの戸別収集を実施しては。

**答** 本市では、一人暮らし及び身体虚弱な高齢者を対象に社会福祉協議会の訪問介護員派遣事業で希望によりごみ出しも行っている。障がい者にも居宅介護ホームヘルプサービスの中でごみ出しを行っており、それらをご利用いただきたい。

**問** 行政支援により移住受け入れを  
**答** 今後総合戦略の中で進める

**問** 長野県では移住希望者に県内企業の求人を紹介するなど行政支援

**答** 12月の補正予算で空き家等の調査費を計上しており、次年度以降計画策定を進める。老朽化した市営住宅は長寿命化計画に基づき一部は建て替える計画はある。

を詳しく紹介する。障がい者にも居宅介護ホームヘルプサービスの中でごみ出しを行っており、それらをご利用いただきたい。

成25年では510人になった。本市も移住者に向けて空き家バンク活用や老朽化した市営住宅の建て替えをし移住者の受け入れを促進すべきでは。

## その他の質問

- ・災害復興公営住宅について
- ・休耕地活用について



遊休地に市営住宅建て替えを



給食費無料化で保護者負担の軽減を



## 特別職の退職金制度を廃止すべき

現時点で廃止は考えていない

作田 博  
議員

**問** 地方議会議員年金制度の廃止措置を講ずる地方公務員等共済組合法の一部を改正する法律が平成23年6月1日に施行された。これに鑑み、現在も継続されている特別職の退職金制度を廃止すべきと考えるが市長の見解は。

**答** 地方公共団体の特別職は、地方自治法で退職年金または退職一時金を受け取ることができるとされ、本市では加入している福島県市町村総合事務組合の退職金に関する条例に基づき支給している。現時点で廃止は考えていない。

**問** 五百川駅近郊に道の駅設置を  
**答** さまざまな分野から調査したい

**問** 五百川駅近郊の開発と道の駅の創造について、この地域は高いポテンシャルがある。県の農業試験場とタイアップし、農産物のブランド化と第6次産業を道の駅で展開するための調査や研究を行うてはどうか。

**答** 本宮インター周辺や五百川駅近郊は、本市でも最もポテンシャルを持った地域ということを踏まえて、道の駅に限らず企業誘致や県等の公共施設の誘致など、さまざまに分野で調査を行い、市の発展に最も供する用途を考えていきたい。

### その他の質問

- ・市営住宅の今後のあり方について
- ・魅力ある教育の推進について



道の駅設置により6次産業化推進を



## TPP合意による本市への影響は

現段階で大きな影響はつかめない

渡辺 忠夫  
議員

**問** 10月5日、アトランタにおいてTPP大筋合意との報道がされた。政府発表では95%で関税が撤廃され、農林水産物では81%が撤廃される。これによる本市への影響は。国会決議違反は明白であり、政府に対して撤回申し入れの考えは。

**答** 本市では、基幹産業の米や白沢地区での畜産業など現段階での大きな影響はつかめていない。今後各国で明らかになってくる問題もあり、しっかりと見極めていくのが今の状況と考えている。

**問** 学校給食費無料化に取り組みべき  
**答** 財政負担が多大となり困難である

**問** 学校給食費の無料化に取り組み自治体が増えてきている。本市でも取り組むべきと考えるがどうか。

**答** 無料化を実施している自治体がいくつかあることは承知している。本市の学校給食費の総額は、年間1億4千万円ほどであり、無料化の実施は市の財政負担が多大となるため困難と考える。

### その他の質問

- ・農業振興対策について
- ・本宮駅東西自由通路の建設について



総合体育館利用者の安全確保を（県道本宮・三春線）



## 問 県道本宮・三春線整備計画は 答 合併支援道路整備事業で進める

三瓶幹夫  
議員

**問** 県道本宮・三春線は通勤・通学路となる道路の歩道整備がまだまだ不十分であり、交通安全の確保が図られていない。今後の計画は。

**答** 安達橋東側T字路交差点から本宮運動公園テニスコート付近まで延長1,333mの都市計画道路のルートが市町村合併支援道路整備事業に採択され、平成32年度の完成を目指して事業が進められている。

**問** 市民にいち早く情報を提供する防災行政無線は、毎日の生活に欠かすことのできないものである。屋外拡声子局の音声聞き取りにくいのが、調査・見直しの考えは。

**答** 市では反響等を考慮しながら言葉を区切り、聞こえやすいよう心掛けており、該当箇所状況を確認したい。また、中長期的には、国の政策の中で現在のアナログ方式からデジタル方式に移行する際に改めて聞きやすいよう設置したい。

### その他の質問

- ・糠沢小学校の音響備品の更新について
- ・総合体育館の利用状況について



## 問 もとみやロードレースの予定は 答 4月17日(日)に開催予定

菅野健治  
議員

**問** 毎年4月に開催しているもとみやロードレース大会は来年、10回目の節目を迎える。市内には、市外や県外から訪れて楽しんでいただける観光地が少なく、この大会は市のPRや経済効果となる。来年度の開催日、開催場所の予定は。

**答** 開催日は4月17日の日曜日を予定しており、前日にはしらさわ桜まつりの開催が予定されているので、連携したイベントとして実施したい。また、白沢体育館前の広場をスタート・ゴール地点とする新たなコースに変更する予定である。

## 問 男女兼用トイレの解消は 答 公民館等は計画の中で進めたい

**問** 市内のトイレについて、設置当時は良かったが時代の流れにより現代に適したものにしなければならぬ。水洗化、洋式化、男女兼用トイレの解消についてそれぞれ市の見解は。

**答** 公共施設の水洗化率は91%であり、市営住宅は長寿命化計画の中で水洗化をしていきたい。洋式化は優先順位を決めて計画的に移行したい。男女兼用の解消は、運動場の簡易トイレを除く公民館等のトイレを修繕計画の中で進めたい。

### その他の質問

- ・敬老会について
- ・人口減・定住促進について



男女兼用トイレが残る白沢公民館長屋分館



12月定例会を傍聴された方は20人でした。今回はその中から、遠藤政二さん（仁井田字上四合田）に傍聴の感想をお聞きしました。

### 議会傍聴感想

この度、12月定例会を傍聴させていただきました。議場に入り最初に感じたことは、行政部局の方々が世代交代され、時の流れを痛感しました。

初日の各委員会報告では、担当部局と調査及び検討した内容を拝聴しました。また、先進地視察研修報告では、本宮市のまちづくりのあり方を比較研修されたようで今後の施策に期待したいと思えます。

後日の一般質問では、農地、農業用排水路、ため池等の除染の対応及び米価格上積みを図るための販売促進策等の質疑応答は今後の農業経営に影響があるので大変有意義でありました。また、教育委員会より教育現場において、諸問題の件数を示されて学校と教育委員会が連携して解決に努力していることの答弁があり、学校の現状等を知ることができました。

今後、市政に緊張感ある議会審議による施策を期待します。



遠藤政二さん



夢と希望を抱き、  
人生の新たなステージへ！  
頑張れ！新成人

次回3月定例議会は  
3月1日に開会予定です。  
請願・陳情の締め切りは  
2月18日(16時まで)です。

※なお、正式な日程は議会運営委員会で  
決定します。  
問い合わせ TEL 24-5435 (直通)

### あとがき

新年あけましておめでとう  
ございます。

今年(合併10年目)の節目の年であり、合併して本宮に良かったと皆様に喜んでいただけるような市にするため、私たちが議員は執行部の方々といろいろな議論を交わしております。その場が定例議会等であり一般質問であります。そして、その議会の概要を理解していただけるように発行しているのが「議会だより」です。私たち広報特別委員会は「議会だより」を一人でも多くの皆様に読んでいただくように、これからも努力してまいります。

最後にまだまだ寒さの厳しい日が続きますのでご自愛ください。  
(橋本)

#### 発行責任者

議長 渡辺由紀雄  
広報特別委員会  
委員長 菅野 健治  
副委員長 橋本 善壽

委員 斎藤 雅彦  
委員 石橋今朝夫  
委員 三瓶 幹夫  
委員 山本 勤  
委員 国分 勝広  
委員 渡辺 秀雄